

ハンズオン・ラーニングセンター プログラムガイド2019



KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY

HoLC

ハンズオン・ラーニングセンター開講科目一覧

【ライフデザイン科目】

科目名	ライフ・キャリア概論	ライフ・キャリア入門演習	ライフ・キャリア実践演習	ライフ・キャリア発展演習	ライフデザインと仕事A 【日本企業編】	ライフデザインと仕事B 【外資系企業編】
開講学期/ キャンパス	春・秋学期/上ヶ原・三田	春・秋学期/上ヶ原・三田	春・秋学期/上ヶ原・三田	春・秋学期/上ヶ原・三田	春学期/上ヶ原	秋学期/上ヶ原
クラス数	春:3クラス/秋:4クラス	春:5クラス/秋:6クラス	春:6クラス/秋:6クラス	春:2クラス/秋:2クラス	2クラス	2クラス
定員	250名	42名	42名	30名	42名	120名
場所・時限	(春)上ヶ原:木2・3 三田:水3 (秋)上ヶ原:水1、木2・3 三田:水3	(春)上ヶ原:月3、火2・3・4 三田:火4 (秋)上ヶ原:月3、火1・3・4 三田:火3・4	(春)上ヶ原:木3・4、金3・4 三田:木3・4 (秋)上ヶ原:木3・4、金3・4 三田:木3・4	(春)上ヶ原:水4 三田:水2 (秋)上ヶ原:水4 三田:水2	上ヶ原:金4・5	上ヶ原:木3・4
単位	2単位	2単位	2単位	2単位	2単位	2単位
履修基準年度	1年生	1年生	1年生	2年生	1年生	1年生
担当教員	佐谷友厚/阪口悟	渡辺 一成/石田 典子	渡辺 一成/石田 典子	勝又 あずさ	石田 秀朗	勝又 あずさ
科目概要	とりまく社会の現状や業界・企業の動向について学び、職業観と勤労観を醸成していきます。めまぐるしく変化する環境において学び続けること、働くこと、社会を生き抜くことについて考えます。(講義形式)	自分と他者、自分と社会について様々なワークを通して議論します。大学で学ぶ意味、働く意味と目的、自分の強みやキャリアのあり方について理解し、卒業後も見越した自分のキャリアをデザインしていきます。(少人数の演習形式)	会社の組織や大学時代のチーム活動等において、どのようにリーダーシップを発揮し、人間関係を構築していくか、その理論や構造を学び、実践(ディスカッション・社会人へのインタビュー等)を通して習得していきます。(少人数の演習形式)	日々変化する社会に挑み自律的にキャリアを形成することについて、諸先輩の多様なキャリア(転機)をケーススタディ、理論を通して学んでいきます。日常生活のあらゆる場面を「成長の場」として意味づけ、常に柔軟に進化し続けることの価値について議論します。(少人数の演習形式)	実社会で活躍するビジネスパーソンによるオムニバス形式の講義とワークを交えた授業です。企業や職務の説明にとどまらず、登壇者のキャリア(職業選択、働きがい、ビジョン等)についてもうかがえ、企業間の共通点や相違点を議論しながら、企業で働くことや生涯を通したキャリア形成について学んでいきます。 A:主に日本企業の社員が登壇します。 B:主に外資系企業の社員が登壇します。	

科目名	ハンズオン・インターンシップ 実習(岩手)	ハンズオン・インターンシップ 実習(福井)	ハンズオン・インターンシップ 実習(石川)	ハンズオン・インターンシップ 実習(岡山)	ハンズオン・インターンシップ 実習(大阪)	ハンズオン・インターンシップ 実習(兵庫)
開講学期/ キャンパス	春・秋学期集中/岩手	春・秋学期集中/福井	春・秋学期集中/石川	春・秋学期集中/岡山	春・秋学期集中/大阪	春・秋学期集中/兵庫
クラス数	春:1クラス/秋:1クラス					
定員	5名	5名	5名	5名	10名	10名
期間	約4～6週間 (春:8～9月/秋:2～3月)					
単位	6単位					
履修基準年度	1年生					
担当教員	奥貫 麻紀					
科目概要	夏休みや春休みの約1か月間にわたって実施する課題解決・企画提案型の実践的なインターンシップ・プログラム。1ヶ月間、実際に受入企業・団体で業務に取り組むことを通じて、その企業や団体、取引先・顧客・地域住民などの社会人とのコミュニケーションを行い、企業や業務が抱える課題や新たな展開の「種」を発見し、具体的なプロジェクトの企画・立案・実施につなげていく実践性の高いプログラムです。岩手、福井、石川、岡山、大阪、兵庫の企業・団体を受け入れ先とし、リアルな現場で本気の経営者や社員とプロジェクトに取り組み、自らチャレンジして成長する力を伸ばします。					

ハンズオン・ラーニングセンター開講科目一覧

【ライフデザイン科目】

科目名	キャリアゼミA	キャリアゼミB	キャリアゼミC
開講学期/キャンパス	春学期/上ヶ原・三田	春学期集中/東京合宿	秋学期集中/東京合宿
クラス数	2クラス	1クラス	1クラス
定員	上ヶ原:45名 三田:25名	40名	40名
場所・時限	上ヶ原:金4／三田:木4	東京(8月下旬～9月上旬)	東京(2月下旬)
単位	2単位	2単位	2単位
履修基準年度	1年生	1年生	1年生
担当教員	森 隆史	森 隆史	森 隆史
科目概要	講義やグループワーク、社会人OBOGとのセッションを通じて、これからの人生と社会をイメージし、「生き抜く力」を養成するための考え方を学ぶ導入科目です。	企業や社会の問題に、社会人OBOGと学生の混成チームで挑む、課題発見&解決型の科目です。チームビルディングやファシリテーションなど、社会で活躍するために必要な能力や考え方を学びます。(東京合宿2泊3日+企業説明会+事前・事後研修を含む集中科目)	OBOG企業家とのセッション、キャリアデザインの講義、チームプロジェクトから構成され、これからのリーダーシップや今求められている能力を、人事の最前線で活躍するビジネスパーソンから、実践を通して学びます。(東京合宿4泊5日+事前・事後研修を含む集中科目)

NEW				
科目名	ライフ・キャリア リーダーシップ実習	霞が関セミナー	短期海外インターンシップ (アメリカ・ロサンゼルス)	短期海外インターンシップ (ベトナム・ハノイ)
開講学期/キャンパス	春学期集中/上ヶ原・三田・東京合宿	秋学期集中/東京合宿	春・秋学期集中/アメリカ	春学期集中/ベトナム
クラス数	1クラス	1クラス	春:1クラス/秋:1クラス	1クラス
定員	20名	60名	30名	20名
場所・時限	上ヶ原(7月初旬) 東京(8月初旬) 三田(8月中旬)	東京 (2月中旬)	アメリカ(ロサンゼルス) 約4週間(春:8月/秋:2月)	ベトナム(ハノイ) 約4週間(春:8月～9月)
単位	2単位	2単位	2単位	2単位
履修基準年度	1年生	1年生	1年生	1年生
担当教員	勝又 あずさ	勝又あずさ/村尾信尚/ 神余隆博/金崎健太郎	勝又あずさ	勝又あずさ
科目概要	夏休みの4日間を通して、チーム活動や体験学習、また、学習環境が異なる他大学生との交流や企業への訪問を通して、各現場における多様なリーダーシップについて学びます。	将来、国家公務員(官僚)として中央省庁で働くことに関心のある学生を対象にしています。現役官僚の方々を講師に迎え、仕事内容や国家公務員として活躍するのに必要な知識や資質・能力について理解し、将来のキャリアビジョンやアクションプランを描く機会とします。(東京合宿3泊4日+事前・事後研修を含む集中科目)	夏季または春季休暇に約4週間、アメリカ(ロサンゼルス)またはベトナム(ハノイ)でのインターンシッププログラムです。現地では日系企業での仕事体験だけでなく、アメリカではビジネスパーソンから学ぶセッションやフィールドワークも設けられ多くの経験を通過して海外で働くことについて学びます。また、ベトナムでは協定校大学の学生との交流も予定されています。ディスカッションやプレゼンテーション、ビジネスマナーなどを通して他者との関係を築き維持することのできるコミュニケーションスキルを身につけます。	夏季または春季休暇に約4週間、アメリカ(ロサンゼルス)またはベトナム(ハノイ)でのインターンシッププログラムです。現地では日系企業での仕事体験だけでなく、アメリカではビジネスパーソンから学ぶセッションやフィールドワークも設けられ多くの経験を通過して海外で働くことについて学びます。また、ベトナムでは協定校大学の学生との交流も予定されています。ディスカッションやプレゼンテーション、ビジネスマナーなどを通して他者との関係を築き維持することのできるコミュニケーションスキルを身につけます。

ハンズオン・ラーニングセンター開講科目一覧

【基盤・学際科目】

科目名	社会探究入門	社会探究実習Ⅰ・Ⅱ (瀬戸内海・豊島環境FW)	社会探究実習Ⅰ・Ⅱ (広島・江田島平和FW)	社会探究実践演習Ⅰ・Ⅱ (篠山・今田コミュニティ・ガバナンスFW)	社会探究実践演習Ⅰ・Ⅱ (朝来・竹田城下町活性化PJ)
開講学期/ キャンパス	春・秋学期/上ヶ原・三田	春・秋学期集中/豊島	秋学期集中/江田島	春・秋学期/上ヶ原・篠山	春・秋学期/上ヶ原・朝来
クラス数	8クラス(春:4クラス/秋:4クラス)	春:1クラス/秋:1クラス	1クラス	春:1クラス/秋:1クラス	春:1クラス/秋:1クラス
定員	45名	I:15名/II:5名	I:15名/II:5名	I:20名/II:5名	I:20名/II:5名
場所・時限	上ヶ原:火1~3 三田:木2	豊島(春:8月上旬~中旬) (秋:2月下旬~3月上旬)	江田島(秋:2月中旬)	上ヶ原・篠山:水3・4 週末に現地フィールドワークを数回実施	上ヶ原・朝来:木3・4 週末に現地フィールドワークを数回実施
単位	2単位	2単位	2単位	4単位	4単位
履修基準年度	1年生	I:1年生/II:1年生	I:1年生/II:1年生	I:1年生/II:1年生	I:1年生/II:1年生
担当教員	木本 浩一/奥貫 麻紀	木本 浩一	木本 浩一	木本 浩一	奥貫 麻紀
科目概要	社会をなして生きている私たちは、学びの前提として、社会を探究できなければなりません。「自由」「平和」「労働」などをキーワードとして、社会探究を始めるための「知的基礎体力」を身につけます。	豊島:産廃問題を経験した豊島(香川県)をフィールドとして、島の方々へのきめ細かい聞き取り調査を行い、島という社会を探究します。	江田島:広島市、呉、江田島をフィールドとして「1945/昭和20年」の社会(地域)と戦争との関わりを、聞き取り調査や高校生とのディスカッションを通して、探究します。	篠山市今田地区をフィールドに、地域の人びとや企業と協力しながら、丹波焼(立杭焼)、温泉、祭り、新興住宅地、まちづくり協議会などをキーワードとして、地域を深く理解し、今後の地域のあり方を考えます。	竹田城下町活性化に向け、朝来市商工会等と連携し、観光客や事業所への聞き取り、アンケート調査を実施。事前・事後学修、フィールドワークに基づいてチームで課題を設定し、提案と具現化に向けて活動を行います。

科目名	PBL特別演習001 【福島から原発を考える】	PBL特別演習002 【JETRO×産研連携講座】	PBL特別演習004 【富士ゼロックス兵庫(株)「志プロジェクト」】	PBL特別演習005 【アントレプレナー養成講座】	PBL特別演習006 【公認会計士と挑む企業のビジネス課題】
開講学期/ キャンパス	秋学期集中/上ヶ原・福島	春学期集中/上ヶ原	秋学期/上ヶ原	秋学期/上ヶ原・三田	春学期集中/上ヶ原・大阪
クラス数	1クラス	1クラス	1クラス	2クラス	1クラス
定員	25名	50名	24名	25名	40名
場所・時限	上ヶ原・福島/土曜集中+現地実習(10月下旬)	上ヶ原(8月上旬)	上ヶ原:月4・5	上ヶ原:月5/三田:月3	大阪(8月中旬)
単位	2単位	2単位	4単位	2単位	2単位
履修基準年度	1年生	1年生	1年生	1年生	1年生
担当教員	村尾 信尚/時任 隼平	ジュラーデ アンナ クリスティーナ/ JETRO職員	時任 隼平	西元 涼	勝又 あずさ
科目概要	福島第一原発事故の現状について現地でのフィールドワークを実施し「日本の原発・エネルギー問題を考える」授業。福島県庁職員やエネルギー問題の専門家など多彩なゲストからのレクチャーも踏まえ、グループで調査研究を進め、研究成果を政策提言として発表します。	JETRO(日本貿易振興機構)が社会において果たしている役割について理解し、関西の地域振興と国際化を共通のテーマとして能動的に学びます。「関西企業(サービス産業)の海外進出」をテーマに企業候補の探索・検討、海外進出の事業計画作成・発表等を行います。	学生が実社会における生きた経営学を学ぶ場を提供することを目的に、富士ゼロックス㈱が全国展開している大学と地元企業を結ぶ人材育成プロジェクト。授業では、兵庫県内に本社を置く企業と連携し、企業訪問、インタビュー(経営者、社員)や調査を経て、学生目線で企業の課題解決に取り組みます。	実社会で活躍する起業家を講師に迎え、課題解決やビジネスモデル構築の型を学び、事業創造のプロセスでその型を実践するワーク型のプログラム。理論だけでなく実践を通して、起業家からフィードバックを受け自らの課題を認識して、インターンやPBL科目など実践の場に挑戦する前の準備としても活用してください。	有限責任あずさ監査法人の公認会計士を講師に迎え、実在する企業の財務諸表を題材に、会計監査や業績改善のためのコンサルタント業務を体験。講義で身につけた企業会計に関する知識を活かして実在する企業の経営課題についてチームで考え、課題解決に向けたビジネスプランを提案します。

ハンズオン・ラーニングセンター開講科目一覧

【基盤・学際科目】

科目名	PBL 特別演習007 【阪急阪神ホールディングス(株) 社会課題解決PJ】	NEW	平和学特別演習「ヒロシマ」	社会探究リサーチ・ベーシック A(定量編)	社会探究リサーチ・ベーシック B(定性編)
開講学期/ キャンパス	春学期/上ヶ原		春学期集中/上ヶ原・広島	秋学期/上ヶ原・三田	春学期/上ヶ原・三田
クラス数	1クラス		1クラス	2クラス	2クラス
定員	25名		25名	30名	30名
場所・時限	(春)上ヶ原:水4・5		広島(8/3～8/7)	上ヶ原:月2/三田:火2	上ヶ原:月2/三田:火2
単位	4単位		2単位	2単位	2単位
履修基準年度	1年生		1年生	1年生	1年生
担当教員	奥貫 麻紀		広島女学院大学との 合同授業	時任 隼平	時任 隼平
科目概要	阪急阪神ホールディングス(株)と連携し、社会課題の解決に向けた事業提案にチームで挑戦します。また、阪急阪神ホールディングス(株)が取り組む社会課題解決の事業例から学び、社会課題の事業を通じてまちづくりで果たす企業の役割や貢献、社会価値の創造、事業領域の開拓について理解します。				
	現地で広島女学院大学の学生と合同授業を行います。被爆者の方に当時の体験談を聞いたり、平和祈念式典へ参列したりするとともに、広島市街で国内外からの旅行者や参拝者に聞き取り調査等を行うことを通じて、改めて「平和とは何か」「平和とどうかかわっていくか」について深く考えていきます。				
	キャンパス内を中心に質問紙調査やインタビュー調査を行い、データの分析・考察を通じて、「社会」を読み解くための「調査手法」の基礎を習得する入門科目です。 【A: 定量編】: 質問紙調査で収集したデータを統計分析し、仮説検証する方法を学びます。 【B: 定性編】: インタビュー調査で収集したデータを分析し、モデル化する方法を学びます。				

※本センターの科目は履修を許可された場合、取消・辞退はできません。

履修を申し込む際は、時間割を熟考したうえで、間違いのないように申し込んでください。

ライフ・キャリア入門演習

こんな人にオススメ!

- 「大学4年間をどう過ごすか」明確な目標と学習計画を考え、行動したい
- 将来のキャリアについて、考えるきっかけにしたい
- ペアワークやグループワーク、ディスカッションを経験し、コミュニケーション力を身につけたい

授業目的

本授業の目的は以下の4点である。

1. 主体的な大学生活の過ごし方を考えること
2. 卒業後も見越した自身のキャリアや人生を考えること
3. 変化する社会環境の中で自身の課題を発見する力を身に付けること
4. 自分の考えを自分の言葉で表現する能力を身に付けること

授業内容

生涯を通したライフキャリア(人生)とワークキャリア(仕事)について考えるキャリア教育基幹科目です。自分と他者、社会について様々なワークを通して議論します。大学で学ぶ意味、働く意味と目的、自分の強みやキャリアのあり方について理解し、卒業後も見越した自分のキャリアをデザインしていきます。

科目概要

■開講学期・単位数: 春・秋学期 2単位

■定員: 42名

■履修基準年度: 1年生

※クラスごとに開講キャンパス・時間割・担当者が違いますので、
注意して申込登録を行ってください。

開講クラス・担当者

【春学期】

- ・西宮上ヶ原キャンパス 月曜日3限・火曜日2・3・4限
渡辺 一成/石田 典子
- ・神戸三田キャンパス 火曜日4限
渡辺 一成

【秋学期】

- ・西宮上ヶ原キャンパス 月曜日3限・火曜日1・3・4限
渡辺 一成/石田 典子
- ・神戸三田キャンパス 火曜日3・4限
渡辺 一成

履修について

■履修申込手続き

下記申込期間中に教学Webサービスにて
申込み手続きを行ってください。



<https://webinfo.kwansei.ac.jp/>

■履修申込期間

春学期: 2019年4月1日(月)8:50~4月3日(水)16:50

秋学期: 2019年9月6日(金)9:00~9月9日(月)16:00

授業管理部署: ハンズオン・ラーニングセンター

■履修者発表

春学期: 2019年4月5日(金)8:50

秋学期: 2019年9月12日(木)8:50

特記事項・その他

・2016年度以前に「グローバルキャリアデザイン入門」の単位を修得している方は履修することが出来ません。

ライフ・キャリア概論

こんな人にオススメ!

- 世の中にどんな企業や商品、サービスがあり、どのような仕事が存在するのかを知りたい
- 将来、どんな仕事に就きたいのか決まっていない、漠然とした不安がある
- 新聞を読むのが苦手、読んだ方が良いのはわかっているが、なかなか読む気になれない

授業目的

本授業の目的は「キャンパスを出て、実社会を学ぶ」というハンズオン・ラーニング科目の意味を理解し、日々変化する社会とその環境について学び、社会を生き抜くこと、働くことについて考え、社会変化に対応し得る自己形成を図る。そのために、以下の要件を学ぶ。

1. 「本学が実施するハンズオン・プログラムの概要」を知る
2. 「社会変化のキーワードとその事例」を学ぶことで、国内外の社会動向に関する知識や視野を得る
3. 「社会の中に生きる自分」を“自分事”として考察することを身につける
4. これからの自分自身の職業観を探究・鮮明化し、「社会を生きる自分の基軸」を考えることで、将来、実社会において活躍する能力を高めていくための基盤を作る

授業内容

生涯を通したライフキャリア(人生)とワークキャリア(仕事)について考えるキャリア教育基幹科目です。とりまく社会の現状や業界・企業の動向について学び、職業観と勤労観を醸成していきます。めまぐるしく変化する環境において学び続けること、働くこと、社会を生き抜くことについて考えます。

科目概要

■開講学期・単位数: 春・秋学期 2単位

■定員: 250名

■履修基準年度: 1年生

※クラスごとに開講キャンパス・時間割・担当者が違いますので、注意して申込登録を行ってください。

開講クラス・担当者

【春学期】

- ・西宮上ヶ原キャンパス 木曜日2限・3限 佐谷 友厚
- ・神戸三田キャンパス 水曜日3限 阪口 悟

【秋学期】

- ・西宮上ヶ原キャンパス 水曜日1限 阪口 悟
木曜日2限・3限 佐谷 友厚
- ・神戸三田キャンパス 水曜日3限 阪口 悟

履修について

■履修申込手続き

下記申込期間中に教学Webサービスにて申込み手続きを行ってください。



<https://webinfo.kwansei.ac.jp/>

■履修申込期間

春学期: 2019年4月1日(月)8:50~4月3日(水)16:50

秋学期: 2019年9月6日(金)9:00~9月9日(月)16:00

授業管理部署: ハンズオン・ラーニングセンター

■履修者発表

春学期: 2019年4月5日(金)8:50

秋学期: 2019年9月12日(木)8:50

特記事項・その他

・2017年度以前に「社会の中での自分(インターンシップ講義)」の単位を修得している方は履修することが出来ません。

ライフ・キャリア実践演習

こんな人にオススメ!

- 会社の組織や大学サークル等の組織集団におけるリーダーシップについて学びたい
- 社会人への職業インタビューやグループワークを通して、コミュニケーション能力を高めたい
- 人間関係構築力や組織対応力を身に付け発揮できるようになりたい

授業目的

組織集団における他者との関係構築を学ぶとともに、多様な状況下で力を発揮し貢献することについて考えます。また、ケーススタディや職業インタビューを通じて、自己の成長を組織への貢献にどのように繋げるのかを学びます。

授業内容

生涯を通したライフキャリア(人生)とワークキャリア(仕事)について考えるキャリア教育基幹科目です。会社の組織や大学時代のチーム活動等において、どのようにリーダーシップを発揮し、人間関係を構築していくか、その理論や構造を学び、実践(ディスカッション・インタビュー等)を通して習得していきます。

科目概要

■開講学期・単位数: 春・秋学期 2単位

■定員: 42名

■履修基準年度: 1年生

※クラスごとに開講キャンパス・時間割・担当者が違いますので、注意して申込登録を行ってください。

開講クラス・担当者

【春学期】

- ・西宮上ヶ原キャンパス 木曜日3・4限、金曜日3・4限
渡辺 一成/石田典子
- ・神戸三田キャンパス 木曜日3・4限
渡辺 一成

【秋学期】

- ・西宮上ヶ原キャンパス 木曜日3・4限、金曜日3・4限
渡辺 一成/石田典子
- ・神戸三田キャンパス 木曜日3・4限
渡辺 一成

履修について

■履修申込手続き

下記申込期間中に教学Webサービスにて申込み手続きを行ってください。



<https://webinfo.kwansei.ac.jp/>

■履修申込期間

春学期: 2019年4月1日(月)8:50~4月3日(水)16:50

秋学期: 2019年9月6日(金)9:00~9月9日(月)16:00

授業管理部署: ハンスオン・ラーニングセンター

■履修者発表

春学期: 2019年4月5日(金)8:50

秋学期: 2019年9月12日(木)8:50

ライフ・キャリア発展演習

こんな人にオススメ!

- 社会人が、修羅場をどう乗り越え、チャンスを掴んでいるか、様々なケースから学びたい人
- 自分のこれまでの成功・失敗経験が、今後のキャリア(人生)にどう活かされるか、あらためて考えてみたい人

授業目的

学生が自分と他者のライフ・キャリアをストーリー化し、それぞれの経験に意味を見出すことを通して、キャリア形成における経験学習スキルを修得することです。具体的には以下のとおりです。

1. キャリア開発に関する理論を、各ケースをもとに理解する
2. キャリア形成に関する「不確実性」「多様性」と「経験の意味」を、他人史作成(個人課題)等を通して理解する
3. フィードバックスキル・プロジェクトマネジメントスキルを、毎回の演習を通して習得する
4. 成功体験・失敗体験を通して学びとる・意味を見いだす(経験学習)スキルを、科目全体を通して体得する

授業内容

生涯を通したライフキャリア(人生)とワークキャリア(仕事)について考えるキャリア教育基幹科目です。日々変化する社会に挑み自律的にキャリアを形成することについて、諸先輩の多様なキャリア(転機)をケーススタディし、理論を通して学んでいきます。日常生活のあらゆる場面を「成長の場」として意味づけ、常に柔軟に進化し続けることの価値について議論します。

科目概要

■開講学期・単位数: 春・秋学期 2単位

■定員: 30名

■履修基準年度: 2年生

※クラスごとに開講キャンパス・時間割が違いますので、
注意して申込登録を行ってください。

開講クラス・担当者

【春学期】

- ・西宮上ヶ原キャンパス 水曜日4限
勝又あずさ
- ・神戸三田キャンパス 水曜日2限
勝又あずさ

【秋学期】

- ・西宮上ヶ原キャンパス 水曜日4限
勝又あずさ
- ・神戸三田キャンパス 水曜日2限
勝又あずさ

履修について

■履修申込手続き

下記申込期間中に教学Webサービスにて
申込み手続きを行ってください。



<https://webinfo.kwansei.ac.jp/>

■履修申込期間

春学期: 2019年4月1日(月)8:50~4月3日(水)16:50

秋学期: 2019年9月6日(金)9:00~9月9日(月)16:00

授業管理部署: ハンスオン・ラーニングセンター

■履修者発表

春学期: 2019年4月5日(金)8:50

秋学期: 2019年9月12日(木)8:50

NEW!

ライフ・キャリア リーダーシップ実習

こんな人にオススメ!

- リーダーシップの考え方を理解し、集団組織におけるリーダーシップを身につけたい
- 他大学との学生や社会人との交流し、自身の成長につなげたい

授業目的

学生がライフ・キャリアにおいて重要なコンピタンスである「リーダーシップ」を身につけ実践することである。リーダーシップを「職場やチームの目標を達成するために他のメンバーに及ぼす影響力」(日向野 2018)と定義し、「目標共有」、「環境整備・同僚支援」、「率先垂範」を各現場で実践する。具体的には、以下のとおりである。

1. リーダーシップの考え方を理解し、身につけ、本プログラムをはじめチーム活動で実践する
2. リーダーシップの発揮を通して自ら行動し自ら学び得るという能動的・主体的な態度を醸成する
3. 学生同士の活動を通して、また社会人の仕事ぶりから、集団組織におけるリーダーシップ発揮の重要性を理解する
4. 活動成果を発信しあい、相互フィードバックを通して学びを深化させる

授業内容

生涯を通したライフキャリア(人生)とワークキャリア(仕事)について考えるキャリア教育基幹科目です。学内での事前・事後学修、東京合宿(1泊2日)を通して、リーダーシップの基礎を学び、その後の大学生活に活かしていきます。東京合宿では他大学との学生交流、都内の企業での講義、チームでの企業訪問を実施し、リーダーシップを体得します。

科目概要

- 開講学期・単位数: 春学期集中 2単位
- 定員: 20名
- 履修基準年度: 1年生
- 担当者: 勝又あずさ 准教授

スケジュール

事前学修

実施日: 2019年7月6日(土) 西宮上ヶ原キャンパス

東京合宿

実施日: 2019年8月1日(木)~8月2日(金)
会場: 早稲田大学、ヤフー株式会社、ブンカホステルトーキョー、協力企業

事後学修

実施日: 2019年8月6日(火) 神戸三田キャンパス

履修について

エントリーシートをもとに書類選考、面接選考を行い、履修者を決定します。

■エントリーシートの提出

2019年5月31日(金)~6月4日(火)

上記期間内に「ライフ・キャリア リーダーシップ実習履修希望届」(5月下旬公開予定)をハンスオン・ラーニングセンターに提出してください。

■面接選考(グループ面接)

履修希望届提出の際に面接時間を予約してもらいます。

■履修者発表

2019年6月17日(月)8:50 教学Webサービス「個人伝言」

特記事項・その他

- ・5月下旬に発行予定の「2019年度ライフ・キャリア リーダーシップ実習募集要項」をよく確認した上で、応募すること。
- ・履修にあたっては、参加費(約5,000円)の納入が必要です。(東京への往復交通費、都内での交通費、食費は参加費には含まれません。)

ライフデザインと仕事A【日本企業編】

こんな人にオススメ!

- 自分に合った働き方を見つけたい
- 仕事をする楽しさ、創造する喜び、目的意識を身につけたい
- 自由な発想力・積極的な行動力を身につけたい

授業目的

本授業では、日本の会社や団体もしくは個人で活躍されている様々な職業人をゲストとして迎え、その仕事をするに至った経緯、仕事の中身、今後の仕事についてお話ししていただくことで、仕事の楽しさやどうすれば楽しく仕事をすることができるかを皆さんに伝えていただきます。

また、シラバスをご覧になればおわかりの通り、皆さんもよく知っているような、CMに出てくるような有名な企業の方は来ません。そういう方のお話は他の場所でも聞くことができます。

世の中には本当に様々な仕事がありますし、その世の中自体がどんどん変化しているので、求められる仕事も変わっています。その中で必要とされれば自分で仕事を新しく創ることもできます。学生の早いうちに、世の中の広さや変化を知って、その中でどんな仕事がよいかではなく、どんな働き方がよいかを考えていただければと思います。

授業内容

実社会で活躍するビジネスパーソンが登壇します。企業や職務の説明にとどまらず、登壇者のキャリア(職業選択、働きがい、ビジョン等)についてもわかり、それぞれの共通点や相違点を議論しながら、企業で働くことや生涯を通じたキャリア形成について学んでいきます。

主に日系企業の社員が登壇します。

科目概要

■開講学期・単位数: 春学期 2単位

■定員: 42名

■履修基準年度: 1年生

履修について

■履修申込手続き
下記申込期間中に教学Webサービスにて
申込み手続きを行ってください。

■履修申込期間

春学期: 2019年4月1日(月)8:50~4月3日(水)16:50
授業管理部署: ハンズオン・ラーニングセンター

■履修者発表

春学期: 2019年4月5日(金)8:50



<https://webinfo.kwansei.ac.jp/>

開講クラス・担当者

【春学期】

・西宮上ヶ原キャンパス 金曜日4限・5限 石田 秀朗

ライフデザインと仕事B【外資系企業編】

こんな人にオススメ!

- 外資系企業の働き方や仕事に対する考え方などが知りたい
- クラスメイトとの議論やゲストへの質問を通して、キャリアに関する多様性を学びたい

授業目的

本授業の目的は、学生が、グローバル企業の現役社員の働く現場やキャリア形成を参考に、その共通点や相違点の分析を通して、職業観や勤労観を醸成することである。

具体的には以下の通りである。

1. グローバル企業における働き方や仕事に対する考え方などを理解する
2. グローバル企業でキャリアを築いていくことについて、各事例を自分なりに解釈する
3. クラスメイトとの議論やゲストへの質問を通して、キャリアに関する多様性を理解する

授業内容

実社会で活躍するビジネスパーソンが登壇します。企業や職務の説明にとどまらず、登壇者のキャリア(職業選択、働きがい、ビジョン等)についてもうかがい、それぞれの共通点や相違点を議論しながら、企業で働くことや生涯を通したキャリア形成について学んでいきます。
主に外資系企業の社員が登壇します。

科目概要

- 開講学期・単位数: 秋学期 2単位
- 定員: 120名
- 履修基準年度: 1年生

開講クラス・担当者

【秋学期】
・西宮上ヶ原キャンパス 木曜日3限・4限 勝又あずさ

履修について

- 履修申込手続き
下記申込期間中に教学Webサービスにて申込み手続きを行ってください。

- 履修申込期間

秋学期:2019年9月6日(金)9:00~9月9日(月)16:00
授業管理部署:ハンスオン・ラーニングセンター

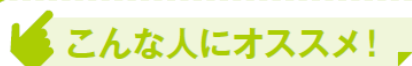
- 履修者発表

秋学期:2019年9月12日(木)8:50



<https://webinfo.kwansei.ac.jp/>

ハンズオン・インターンシップ実習



こんな人にオススメ!

○大学生生活、何か物足りない

○自ら実社会で実践したい

○地域活性化に携わりたい

○もっと自分に自信をつけたい!



授業目的

夏休みや春休みの約1ヶ月間にわたって実施する課題発見・企画提案型の実践的なインターンシッププログラムです。企業や地域社会の「リアルな現場」に実際に身を置き、プロジェクト業務に取り組むことを通じて、その企業や団体、取引先・顧客・地域住民など多様な社会人やインターンシップ仲間とのコミュニケーションを行います。このような実践的な学びを通じて、企業や業務が抱える課題や新たな展開の「種」を発見し、具体的なプロジェクトの企画・立案・実施につなげていきます。

授業内容

春学期

5月:説明会
6月上旬:マッチング会
6月中旬:エントリーシート等の提出
6月中旬~7月中旬:大学、プログラム・コーディネータ、企業等との面談
7月下旬:事前研修
8月上旬~9月中旬:受入企業・団体での実習参加
9月中旬:事後研修

秋学期

10月:説明会
11月上旬:マッチング会
11月中旬:エントリーシート等の提出
11月下旬~12月下旬:大学、企業等との面談
1月下旬:事前研修
2月上旬~3月中旬:受入企業・団体での実習参加
3月下旬:事後研修

プログラム内容

課題解決・企画提案型の実践的なインターンシッププログラム。以下は受け入れ企業・団体等での過去のプロジェクト実践例です。

岩手:いわての木で造るおもちゃで「木育(もくいく)」プロジェクト etc

福井:文房具店のテーマパーク化プロジェクト etc

石川:道の駅の名物オリジナル新商品・新レシピ開発プロジェクト etc

岡山:ITを活用した廃棄農作物の流通加速プロジェクト etc

大阪:創業経営者と挑む顧客分析プロジェクト etc

兵庫:日本の伝統文化「菰樽」の顧客ニーズ調査プロジェクト etc

科目概要

■開講学期・単位数: 春・秋学期集中 6単位

■定員:岩手 5名、福井 5名、石川 5名、岡山 5名、大阪 10名
兵庫 10名

■履修基準年度: 1年生

担当者

奥貫麻紀

履修について

<応募方法>

センターにて実施する個別面談を受けた上で、ハンズオン・インターンシップ実習のエントリーシートを記入し、指定の応募期間内に提出してください。但し、提出にあたっては、ご家族の同意を必ず得るようにしてください。なお、いかなる理由によっても、応募期間外にエントリーシートを受理することはできません。ご注意ください。

特記事項・その他

- ・プログラム進行中に疾病等により、やむを得ず参加継続が難しい状況となった場合、授業担当者の判断により途中離団・帰宅を要請する場合があります。また、状況によってはご家族等にプログラム開催場所まで迎えに来ていただくことがありますので、その旨をご家族にも了解いただいたうえで参加してください。
- ・実習期間中の交通費や生活費等は原則自己負担となります。

キャリアゼミA

👉 こんな人にオススメ！

- これからの学生生活をもっと充実させたい
- ビジネスの最前線で活躍する社会人と交流し、自分の将来進むべき道を考えるきっかけをつかみたい
- 社会に出て必要とされる「コミュニケーション力」と「思考力」を鍛えたい

授業目的

本授業の目的は、「これからの大学生活をどのように過ごすのか」を深く考えることにより、大学での学びのモチベーションを向上させ、自己のキャリア形成における「気づき」を促すことです。

授業内容

社会の第一線で活躍するOBOGやビジネスパーソンを講師に迎え、講義やグループワークなどを通して、将来のキャリアについて考えを深めるとともに、社会で活躍するために必要な能力や思考法を、実践的に鍛えていきます。講義やグループワーク、社会人OBOGとのセッションを通じて、これからの人生と社会をイメージし、「生き抜く力」を養成するための考え方を学ぶ導入科目です。



科目概要

- 開講学期・単位数:春学期 2単位
- 定員:クラス1: 45名/クラス2: 25名
- 履修基準年度:1年生

担当者

- クラス1:西宮上ヶ原キャンパス 金曜・4時限
森 隆史
- クラス2:神戸三田キャンパス 木曜・4時限
森 隆史

履修について

- 履修申込手続き
下記申込期間中に教学Webサービスにて
申込み手続きを行ってください。
- 履修申込期間
春学期:2019年4月1日(月)8:50~4月3日(水)16:50
授業管理部署:ハンスオン・ラーニングセンター
- 履修者発表
春学期:2019年4月5日(金)8:50

特記事項・その他

- ・履修にあたっては、参加費(約2,000円)の納入が必要です。
- ・本科目は金曜日だけでなく、土曜日にも開講される回があります。シラバスで開講日時を必ず確認してください。
- ・社会人の方をゲストスピーカーとして招く授業の際には、スーツの着用を指示することがあります。

キャリアゼミB



こんな人にオススメ!

○チームで企業の課題に取り組み、課題解決のプロセスを経験したい

○社会人水準の論理的思考力、プレゼンスキルを身につけたい

○学部を越えたいつもと違う仲間と協力し、達成感を得たい

授業目的

本授業の目的は、学生と社会人卒業生の混成チームが、外資系企業から与えられる課題に取り組むことによって、「チームビルディング」やグローバル社会で必要な「コミュニケーションスキル」を学びます。

授業内容

事前学修

実施日: 2019年8月2日(金)
会場: 西宮上ヶ原キャンパス
内容: 授業内容説明、チームビルディング、アイスブレイク

東京合宿

実施日: 2019年8月30日(金)～9月1日(日)
会場: 国立オリンピック記念青少年総合センター
東京丸の内キャンパス
内容: ビジネスパーソンとのセッション
課題解決提案発表

事後学修

実施日: 2019年9月6日(金)
場所: 西宮上ヶ原キャンパス



科目概要

- 開講学期・単位数: 春学期集中 2単位
- 定員: 40名
- 履修基準年度: 1年生

担当者

森 隆史

履修について

履修希望届をもとに書類選考、面接選考を行い、履修者を決定します。
■履修希望届の提出

2019年6月5日(水)～6月7日(金)

上記期間内に「キャリアゼミB履修希望届」(5月下旬公開予定)を
ハンスオン・ラーニングセンターに提出してください。

■面接選考(グループ面接)

履修希望届提出の際に面接時間を予約してもらいます。

■履修者発表

2019年6月19日(水)8:50 教学Webサービス「個人伝言」

特記事項・その他

- ・5月下旬に発行予定の「2019年度キャリアゼミB募集要項」をよく確認した上で、応募すること。
- ・履修にあたっては、参加費(約10,000円)の納入が必要です。(東京への往復交通費、都内での交通費、食費は参加費には含まれません。)

キャリアゼミC



こんな人にオススメ！

- 講義やワークに取り組む中で徹底的に考え抜く力を身につけたい
- 自分のキャリアについて考え、社会で求められる力を上げたい
- 企業経営者のリーダーシップや思考プロセス・価値観に触れたい

授業目的

本授業の目的は、これからの社会や企業で求められている「アントレプレナーシップ」と、グローバル社会で活躍するために必要な「リーダーシップ」について学ぶことです。

授業内容

事前学習

実施日: 2020年2月21日(金)
会場: 西宮上ヶ原キャンパス
内容: アイスブレイク(自己紹介)
グループワーク、ロールプレイング等

東京での合宿

実施日: 2020年2月25日(火)～2月29日(土)
会場: 国立オリンピック記念青少年総合センター、東京丸の内キャンパス
内容: キャリアに関する講義(リーダーシップ論/プロフェッショナル論/キャリアデザイン論等)
社会人基礎力を鍛えるための実践ワーク(ロジカルシンキング/スピーチ/文章力トレーニング等)
チームプロジェクト成果発表会
企業経営トップによるストーリーテリング

事後学習

実施日: 2020年3月6日(金)
会場: 西宮上ヶ原キャンパス

科目概要

- 開講学期・単位数: 秋学期集中 2単位
- 定員: 40名
- 履修基準年度: 1年生

担当者

森 隆史
<2019年度ゲスト講師>予定
リクルートワークス研究所所長 大久保 幸夫/
パーソルキャリア株式会社 佐藤 裕
本学OBOG出身の経営者

履修について

履修希望届をもとに書類選考、面接選考を行い、履修者を決定します。
■履修希望届の提出

2019年11月11日(月)～11月13日(水) 予定
上記期間内に「キャリアゼミC履修希望届」(10月下旬公開予定)を
ハンスオン・ラーニングセンターに提出してください。

■面接選考(グループ面接)
履修希望届提出の際に面接時間を予約してもらいます。

■履修者発表
2019年11月27日(水)8:50 教学Webサービス「個人伝言」

特記事項・その他

- ・10月下旬に発行予定の「2019年度キャリアゼミC 募集要項」をよく確認した上で、応募すること。
- ・履修にあたっては、参加費(約10,000円)の納入が必要です。(東京への往復交通費、都内での交通費、食費は参加費には含まれません。)
- ・東京での合宿中は、原則スーツとなります。

霞が関セミナー

👉 こんな人にオススメ！

- 将来、国家公務員として中央省庁で活躍したいと考えている
- 国政の最前線で働く国家公務員の仕事に興味がある、生の声を聴いてみたい
- 質問力を鍛え、より深い情報を収集し、考察するプロセスを経験したい



授業目的

本授業の目的は、将来中央省庁で活躍したいと考えている、あるいは関心がある学生が、国家公務員として活躍するのに必要な知識や資質・能力について理解し、キャリアビジョンやアクションプランを立て実行に移すことである。

具体的には、本学教員による中央行政に関する講義、各省の現役官僚による講演、本学OB・OG官僚との交流セッション、霞が関方面への訪問・視察を通して、国家公務員として求められる資質や能力、就任までのプロセスや働き甲斐やキャリア観をうかがうことで、意識を高め、より明確な目標を設定し行動することである。

授業内容

事前学習

実施日：2020年1月29日（水）
会場：西宮上ヶ原キャンパス
内容：アイスブレイク（自己紹介）
講義「中央省庁の組織と役割」（仮）
質問力向上セミナー
マナー講座

事後学習

実施日：2020年2月19日（水）
会場：西宮上ヶ原キャンパス

東京での合宿

実施日：2020年2月12日（水）～2月15日（土）
会場：東京丸の内キャンパス、霞が関各省庁
国立オリンピック記念青少年総合センター
内容：講演
各省庁担当者による説明会
（業務内容）
本学OB・OG官僚との座談会
国会議事堂見学
振り返りセミナー

科目概要

- 開講学期・単位数：秋学期集中 2単位
- 定員：60名
- 履修基準年度：1年生

担当者

勝又 あずさ（代表）
村尾 信尚
神余 隆博
金崎 健太郎

履修について

履修希望届をもとに書類選考を行います。

■履修希望届の提出

2019年12月2日（月）～12月4日（水）

上記期間内に「霞が関セミナー履修希望届」（11月中旬公開予定）を
ハンスオン・ラーニングセンターに提出してください。

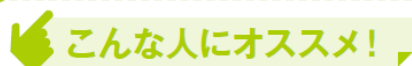
■履修者発表

2019年12月9日（月）8:50 教学Webサービス「個人伝言」

特記事項・その他

- ・10月下旬に発行予定の「2019年度霞が関セミナー募集要項」をよく確認した上で、応募すること。
- ・履修にあたっては、参加費（約10,000円）の納入が必要です（東京への往復交通費、都内での交通費、食費は参加費には含まれません）。
- ・東京での合宿中は、原則スーツとなります。

海外インターンシップ(アメリカ・ロサンゼルス)



こんな人にオススメ!

○グローバル化時代におけるこれからのキャリアを考えたい

○グローバルな視点から社会の仕組みや企業の見る目を養いたい



授業目的

本授業の目的は、学生が、海外(アメリカ・ロサンゼルス)でのインターンシップへの参加を通して、グローバル化時代におけるキャリア形成や職業観の醸成、多様性を理解することである。また海外の職場という未知の環境下においてビジネス現場の厳しさややりがいを感じること、人間力を鍛え、視野の拡大やものの見方を鍛錬する。この経験を履修生同士でフィードバックしあい、意味づけ、継続的に学び続ける力を養っていく。

授業内容

事前研修

実施日(春):事前研修① 2019年6月29日(土)
事前研修② 2019年7月6日(土)
危機管理研修 2019年7月6日(土)
事前研修③ 2019年7月13日(土)
事前研修④ 2019年8月3日(土)

実施日(秋): 未定

事後研修

【春学期】 【秋学期】
実施日:2019年9月18日(水) 実施日:未定
会場:西宮上ヶ原キャンパス 会場:西宮上ヶ原キャンパス
※詳細は国際教育・協力センター発行の冊子を参照してください。

科目概要

- 開講学期・単位数:春・秋学期集中 2単位
- 定員:30名
- 履修基準年度:1年生

担当者

勝又あずさ

アメリカ・ロサンゼルス

実施日(春):2019年8月7日(水)~9月1日(日)
(秋):未定

会場:アメリカ・ロサンゼルス
(日系企業へのインターンシップ)

内容:○ビジネス研修:インターンシップを行う前に、他大学の学生と合同でビジネス研修に参加します。

○インターンシップ:ビジネス研修後、日系企業でインターンシップを行います。

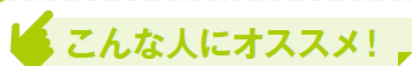
履修について

1. 海外インターンシップ(アメリカ)参加申込書
出願用紙は国際教育・協力センターウェブサイトでもオンライン出願し、印刷したものを提出すること。
2. Personal Profile Form
オンライン出願ページにある様式をダウンロードし、タイプ記入したものを提出すること(署名以外手書き不可)。なお、参加決定後は、後日データも提出が必要となるので保存しておくこと。

特記事項・その他

- ・万一、辞退が発生する場合でも、履修の取り消しはできません。
- ・参加決定後に辞退する場合は、辞退理由に関わらず、以下の通り参加費用の一部または全額のキャンセル料が発生します。
 - プログラム費:LOEのキャンセルポリシーに基づく
 - 航空券:航空会社のキャンセルポリシーに基づく

海外インターンシップ(ベトナム・ハノイ)



こんな人にオススメ!

- グローバル化時代におけるこれからのキャリアを考えたい
- グローバルな視点から社会の仕組みや企業の見る目を養いたい
- 東南アジアのビジネスに興味がある



授業目的

本授業の目的は、学生が、海外(ベトナム・ハノイ)でのインターンシップへの参加を通して、グローバル化時代におけるキャリア形成や職業観の醸成、多様性を理解することである。また海外の職場という未知の環境下においてビジネス現場の厳しさややりがいを体感することで、人間力を鍛え、視野の拡大やものの見方を鍛錬する。この経験を履修生同士でフィードバックしあい意味づけ、継続的に学び続ける力を養っていく。

また、海外インターンシップのうち、このベトナム・ハノイについては、ベトナム商業大学(本学協定大学)の学生との交流もあり、現地での学生との協働を通して課題解決を通したリーダーシップスキルも習得する。

授業内容

事前研修

実施日:事前研修① 2019年6月29日(土)
事前研修② 2019年7月6日(土)
危機管理研修 2019年7月6日(土)
事前研修③ 2019年7月13日(土)
事前研修④ 2019年8月3日(土)

会 場:西宮上ヶ原キャンパス

事後研修

実施日:2019年9月18日(水)

会 場:西宮上ヶ原キャンパス

ベトナム・ハノイ

実施日:2019年8月17日(土)~9月15日(日)

会 場:ベトナム・ハノイ(日系企業へのインターンシップ)

内 容:○フィールドワーク:ベトナム人学生が考える「職業選択要素・就職先選択基準」を調査し、人材系企業に報告・プレゼンテーションを行います。

○インターンシップ:日系企業でインターンシップを行います。

科目概要

■開講学期・単位数: 春学期集中 2単位

■定員: 20名

■履修基準年度: 1年生

担当者

勝又あずさ

履修について

1. 海外インターンシップ(ベトナム・ハノイ)参加申込書
出願用紙は国際教育・協力センターウェブサイトでオンライン出願し、印刷したものを提出すること。
2. Personal Profile Form
オンライン出願ページにある様式をダウンロードし、タイプ記入したものを提出すること(署名以外手書き不可)。なお、参加決定後は、後日データも提出が必要となるので保存しておくこと。

特記事項

- ・万一、辞退が発生する場合でも、履修の取り消しはできません。
- ・参加決定後に辞退する場合は、辞退理由に関わらず、以下の通り参加費用の一部または全額のキャンセル料が発生します。
 - プログラム費:LCEのキャンセルポリシーに基づく
 - 航空券:航空会社のキャンセルポリシーに基づく

社会探究入門

こんな人にオススメ!

- 大学で学ぶために必須の「読む」「書く」「聴く」「話す」などの基礎力を身につけたい
- 思考力や問題設定力を磨きたい

授業目的

社会は器ではありません。私たちは、「社会に出る」「社会の中で暮らす」と表現することはあっても、社会との関わりを深く考えることはありません。私たちが「社会をなして生きつつある存在である」にも関わらずです。現代社会は複雑化し、不確実性が増しています。私たちも大学も、社会との関わりの中で存在しています。私たちは、大学において、何を「学ぶ」べきなのでしょう。か。「学び」を極めるには、どのようなトレーニングが必要なのでしょう。か。

本科目では、社会を理解・探究するための知的基礎体力を身につけます。

今学期は、社会を理解・探究するためのキーワードとして、「自由」を取り上げます。「自由」について深く考えることによって、現代社会を「理解」する、という組み立てになっています。

授業内容

- ・社会の中の大学とは？みなさんが大学4年間学ぶ意味とは？などについて考える。
- ・メモとノートの違いを考え、授業における「ノートテイキング」について学ぶ。
- ・「社会について考えること」について
- ・事前学修をもとにディスカッション
- ・課題資料に基づいたディスカッション、論点整理
- ・最終レポート「社会について考えること」ディスカッション
- ・学習のふりかえり

科目概要

■開講学期・単位数：春学期 2単位

■定員：45名

■履修基準年度：1年生

※クラスごとに開講キャンパス・時間割・担当者が違いますので、
注意して申込登録を行ってください。

開講クラス・担当者

【春学期】

- ・西宮上ヶ原キャンパス 火曜日1・3限 木本浩一
火曜日2限 奥貫麻紀
- ・神戸三田キャンパス 木曜日2限 木本浩一

【秋学期】

- ・西宮上ヶ原キャンパス 火曜日1・3限 木本浩一
火曜日2限 奥貫麻紀
- ・神戸三田キャンパス 木曜日2限 木本浩一

履修について

■履修申込手続き

下記申込期間中に教学Webサービスにて
申込み手続きを行ってください。



<https://webinfo.kwansei.ac.jp/>

■履修申込期間

春学期：2019年4月1日(月)8:50～4月3日(水)16:50

秋学期：2019年9月6日(金)9:00～9月9日(月)16:00

授業管理部署：ハンスオン・ラーニングセンター

■履修者発表

春学期：2019年4月5日(金)8:50

秋学期：2019年9月12日(木)8:50

社会探究実習Ⅰ・Ⅱ(瀬戸内海・豊島環境FW)



こんな人にオススメ!

○フィールドワークを通して、汎用性の高いフィールドワークスキルを身につけたい

○具体的なフィールドにおいて、普遍的な課題を考えたい

○チーム・ビルディングやチーム・マネジメントの基礎を体得したい

授業目的

豊島(てしま、香川県)をフィールドとして、地域という「社会」を探究する学修プログラムです。本実習は、1)私たち自身の目的と、2)島の方々との関係の中で設定される目的があります。

(1)は、具体的なフィールド(現場)で考え、考える過程の中で自らが問題(課題)を設定し、その上で探究できるようになることです。(2)は、「島に暮らし続ける」という課題に対して、フィールドワークの過程で得られた成果をもとにして、具体的な提案にまでこぎ着けることです。

本実習は、毎年、夏(8月)と冬(2月)に実施され、すでに3年間(6回)の積み重ねがあります。19年度(春学期)は、特別企画として、国際基督教大学(公共政策メジャー)および高崎経済大学(地域経済学)との連携授業を予定しています。

授業内容

事前学修1

実施日:(春)5月上旬/(秋)10月上旬

場所:未定

内容:授業概要(目的、方法、スケジュールなど)、準備レポート

事前学修2

実施日:(春)6月上旬/(秋)2月上旬

場所:未定

内容:授業概要の確認、自己紹介、ビデオ視聴、次回に向けて(グループ調査課題設定の説明)

事前学修3

実施日:(春)8月上旬/(秋)2月上旬

場所:未定

内容:グループ調査課題の発表、ヒアリング調査内容についての検討

現地実習

実施日:(春)8月8日(木)~8月14日(水)

(秋)2月25日(火)~3月1日(月)

内容:産廃現場視察、「豊島の現状」(各自治会長から)、3地区に分かれてヒアリング調査、調査結果報告会、島のお祭りへ参加(住民と協働)(春学期のみ)、ふりかえり

科目概要

■開講学期・単位数: 春・秋学期集中 2単位

■定員: Ⅰ:15名/Ⅱ:5名

■履修基準年度: Ⅰ:1年生/Ⅱ:1年生

担当者

木本浩一

履修について

エントリーシートをもとに書類選考を行い、履修者を決定します。

■エントリーシートの提出

春学期:2019年4月19日(金)~4月24日(水)16:50

秋学期:2019年9月30日(月)~10月3日(木)16:50

上記期間内に「履修希望届」をハンズオン・ラーニングセンターに提出してください。

■履修者発表

春学期:2019年4月26日(金)

教学Webサービス「個人伝言」

秋学期:2019年10月7日(金)

教学Webサービス「個人伝言」

特記事項・その他

・事前学修:授業期間中の土曜日等に事前学修を約3回行います。日程は追って連絡します。

・費用:交通費、宿泊代等の諸費用として15,000円程度(予定)が必要です。(現地までの交通費)

社会探究実習Ⅰ・Ⅱ(広島・江田島平和FW)



こんな人にオススメ!

○同年代の人たち(高校2年生)とのディスカッションを通して、改めて「平和」について考えたい

○「体験を体験する」というスタイルのヒアリング調査手法を身につけたい!

授業内容

「社会探究実習(広島・江田島平和FW)」では、「ヒロシマのいま」を、過去(昭和20/1945年)と周辺(江田島、呉)から探究することによって、「平和」へのより深い理解と、平和な社会を構築するための課題設定ができるようになることを目的としています。

2019年度は、1)映画『この世界の片隅に』を素材として、「昭和20/1945年」当時の広島、呉への理解を深めること(呉三津田高校生(2年生)とのディスカッションを含む)、2)広島と呉に関わりをもつ江田島に暮らす人びとへのヒアリング調査によって、当時の江田島を探究すること、を主目的とする。

授業内容

オリエンテーション

実施日:10月中旬

内容:授業概要、自己紹介、事前学修に向けて(準備レポートの内容など)

事前学修1

実施日:11月上旬

内容:GW01「戦争(平和)との出会い」、GW02(準備レポートの内容をもとに)、講義01「戦時期」、講義02「原爆投下への道」、次回に向けて(ディスカッション・テーマ(DT)の検討(興味の所在))

事前学修2

実施日:12月上旬

内容:GW03「経験すべき過去としての戦争」、個人DT報告

事前学修3

実施日:2月上旬

内容:講義03「ヒアリング調査方法論(体験を体験するために)」、個人DT報告(最終)

現地実習

実施日:2020年2月11日(火)~16日(日)

内容:広島平和記念公園散策・資料館見学、江田島へ移動、品覚寺にて「津久茂帖」見学、老人会へのヒアリング
呉三津田高校生(2年生)との合同授業(ディスカッション)、呉市内FW(呉三津田高校生による)、第一術科学校見学

科目概要

■開講学期・単位数: 秋学期集中 2単位

■定員: Ⅰ:15名/Ⅱ:5名

■履修基準年度: Ⅰ:1年生/Ⅱ:1年生

担当者

木本浩一

履修について

エントリーシートをもとに書類選考行い、履修者を決定します。

■エントリーシートの提出

春学期:2019年4月19日(金)~4月24日(水)16:50

秋学期:2019年9月30日(月)~10月3日(木)16:50

上記期間内に「履修希望届」をハンスオン・ラーニングセンターに提出してください。

■履修者発表

春学期:2019年4月26日(金)

教学Webサービス「個人伝言」

秋学期:2019年10月7日(金)

教学Webサービス「個人伝言」

特記事項・その他

・事前学修:授業期間中の土曜日等に事前学修を約3回行います。日程は追って連絡します。

・費用:交通費、宿泊代等の諸費用として15,000円程度(予定)が必要です。(現地までの交通費)

社会探究実践演習Ⅰ・Ⅱ(篠山・今田コミュニティ・ガバナンスFW)

こんな人にオススメ!

- 「コミュニケーション」による調査という方法を身につけたい!
- コミュニティ・ガバナンスに関わる諸理論を学びたい
- 地域コミュニティとの関わり方に関する多角的な視点を得たい

授業目的

今田地区(篠山市)は、丹波焼と黒豆の生産で有名です。過疎化や高齢化といった問題がありますが、地域はまだ元気で、地域の人たちが共同して取り組もうとしている活動に、学生の立場で深く関わってみませんか。

この授業では、今田地区におけるコミュニティ・ガバナンスの現状を検討し、住民の方々とともに地域の可能性を探ります。

授業は、1)通常授業と、2)短期集中フィールドワーク(FW)に分けて、実施します。

今年度は、以下のテーマを追求します。もちろん、新規のテーマを提案し、取り組むこともできます。

- ・陶芸:丹波焼の魅力を引き出し、地場産業としての発展(世界展開)
- ・農業:黒豆の生産に留まらない新たな農業
- ・和田寺山:家族から上級者まで楽しめる、トレッキングコース
- ・その他:高野豆腐、カフェ&レストラン、「隣保」(基礎自治組織の活性化)など

授業風景



科目概要

■開講学期・単位数: 春・秋学期 4単位

■定員: Ⅰ:20名/Ⅱ:5名

■履修基準年度: Ⅰ:1年生/Ⅱ:1年生

履修について

■履修申込手続き
下記申込期間中に教学Webサービスにて
申込み手続きを行ってください。

■履修申込期間

春学期:2019年4月1日(月)8:50~4月3日(水)16:50

秋学期:2019年9月6日(金)9:00~9月9日(月)16:00

授業管理部署:ハンスオン・ラーニングセンター

■履修者発表

春学期:2019年4月5日(金)8:50

秋学期:2019年9月12日(木)8:50



<https://webinfo.kwansei.ac.jp/>

開講クラス・担当者

【春学期】

・西宮上ヶ原キャンパス 水曜3・4限 木本浩一

【秋学期】

・西宮上ヶ原キャンパス 水曜3・4限 木本浩一

社会探究実践演習Ⅰ・Ⅱ(朝来・竹田城下町活性化PJ)

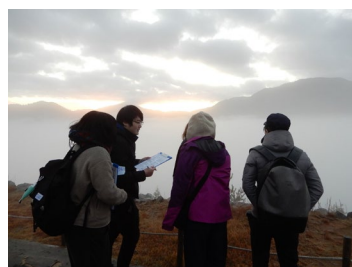
こんな人にオススメ!

- 大学外で社会人とかかわる授業を受けたい人、日本の地域について知りたい人、観光に興味のある人
- 学内外の多様なメンバーとの協働を通して、多様な人々と仕事をしていく上で必要なコミュニケーション、チーム・ビルディング、チーム・マネジメント、プロジェクト・マネジメントの基礎力を身につけたい!

授業目的

1. 「日本のマチュピチュ」、雲海に浮かぶ「天空の城」とも言われる国史跡「竹田城跡」(兵庫県朝来市)の麓にある竹田城下町でフィールドワークを実施し、地域産業の振興と観光まちづくりのあり方を探究する。
2. 地域が持続的発展を目指す上で重要な産業の振興と観光まちづくりの課題を捉え、地域社会に貢献する提案と実践する力を身につける。学外のステークホルダー(商工会、商店街、企業、NPO、観光協会等)と連携・協働しながら、チームプロジェクトとして進めていく。

授業風景



科目概要

■開講学期・単位数: 春・秋学期 4単位

■定員: Ⅰ:20名/Ⅱ:5名

■履修基準年度: Ⅰ:1年生/Ⅱ:1年生

開講クラス・担当者

【春学期】
・西宮上ヶ原キャンパス 木曜3・4限 奥貫麻紀

【秋学期】
・西宮上ヶ原キャンパス 木曜3・4限 奥貫麻紀

履修について

■履修申込手続き
下記申込期間中に教学Webサービスにて
申込み手続きを行ってください。

■履修申込期間

春学期:2019年4月1日(月)8:50~4月3日(水)16:50
秋学期:2019年9月6日(金)9:00~9月9日(月)16:00
授業管理部署:ハンスオン・ラーニングセンター

■履修者発表

春学期:2019年4月5日(金)8:50
秋学期:2019年9月12日(木)8:50



<https://webinfo.kwansei.ac.jp/>

PBL特別演習001【福島から原発を考える】

こんな人にオススメ!

- 福島第一原発事故の現状について、福島県での調査を通して、現地の状況を理解したい
- 専門家との議論を通して、多角的な視点、原発やエネルギー問題に関する基本的知識を習得したい

授業目的

本授業の目的は、東日本大震災で起こった福島の原発事故をテーマにフィールドワーク(調査学習)を実施し、原発・エネルギー問題や福島復興に関する理解を深める事である。

授業内容

授業計画

- ◆第1回・2回<9/28(土)>
 - 問題提起(村尾教授より)
 - 専門家によるエネルギー問題に関する解説(本学教員及び外部講師)
 - 専門家を交えたエネルギー問題に関するディスカッション
 - アイスブレイキング、取り組むテーマに関するディスカッション
- ◆第3回・4回<10/5(土)>
 - グループ分け、取り組むテーマに関するディスカッション
 - 調査方法に関する実習
 - ・リサーチクエスト(問い)の立て方
 - ・先行研究レビューの方法
 - ・データ収集の方法
- ◆第5回・6回・7回・8回<10/26(土)~10/27(日)>
 - ※25(金)夜に現地に向け出発予定。28(月)早朝帰校。
 - 福島でのフィールドワーク(福島県を実際に訪問します)

- ◆第9回・10回<11/16(土)>
 - 福島県庁職員による福島県の現状に関する解説
 - 専門家によるエネルギー問題に関する解説(本学教員及び外部講師)
 - 専門家を交えたエネルギー問題に関するディスカッション
- ◆第11回・12回<11/30(土)>
 - 発表(政策提言)準備
 - ・発表スライドの作成
- ◆第13回・14回<12/14(土)>
 - 発表、ディスカッション
 - リフレクション

科目概要

- 開講学期・単位数:秋学期集中 2単位
- 定員:25名
- 履修基準年度:1年生

開講クラス・担当者

村尾 信尚
時任 隼平

履修について

- 履修申込手続き
下記申込期間中に教学Webサービスにて申込み手続きを行ってください。



<https://webinfo.kwansei.ac.jp/>

- 履修申込期間

秋学期:2019年9月6日(金)9:00~9月9日(月)16:00
授業管理部署:ハンスオン・ラーニングセンター

- 履修者発表

秋学期:2019年9月12日(木)8:50

特記事項・その他

- ・交通費・宿泊費等の諸費用として37,000円程度(予定)が必要です。

PBL特別演習002【JETRO×産研連携講座】



👉 こんな人にオススメ！

- 関西の地域振興と国際化に関する基本的知識を習得したい
- JETROに関する基本的知識や日本企業の国際ビジネス環境についての基礎知識を身につけたい
- グループワークを通して他者と協働する力を養いたい

授業目的

EUとアジアは経済統合が進められ、また日本との経済連携が強化されていることから、日本企業のターゲット市場として重要視されている。各市場の特性や、日本企業の参入に対する障壁等の有無について探る。また関西のサービス産業企業のうち、EUやアジアに進出していない企業で、両地域への進出が有望視される企業を発掘し、その企業の海外進出を想定した事業計画を立案することで、実際の海外ビジネスを疑似体験するとともに、規制やマーケティング等に関する知識を深める。

事業計画の立案は、教科書を参考にしながらワークで行う。夏期集中講義が始まる前に教科書を熟読し、事業計画の骨子を各自で作成しておくよう求められる。

夏季集中講義に入ってから、JETRO職員等の外部講師により、実際の海外ビジネスの潮流や事業計画作成時に注意すべきポイントなどについて講義を行う。各グループは講義内容を事業計画に反映させ、最終日には各グループの事業計画の発表を行う。

以上が主な学習内容となる。

本講義が特別演習である以上、研究発表がことさら重要となる。夏季集中講義の初日の講義を受けた上で、関心を持った対象市場がEUかアジアかにより、研究グループを編成し、授業時間内および授業時間外のフリータイムを使いながら事業計画骨子案の作成を進めていただく。最終日にグループ研究発表を実施し研究の成果を競う。

授業内容

学生自らが課題を探究し、主体的に考え、行動する能力を培うことを目的に、企業や行政との連携・協力を得て実施する課題解決・企画提案型のプロジェクト・ベースド・ラーニング(PBL)科目です。

「EUとアジアの市場開拓／産業創出／貿易／企業進出におけるJETROの役割」をテーマに、企業候補の探索・検討、海外進出の事業計画書作成・発表等を行います。

例：

- ・JETROとは何か
- ・進出計画骨子案の発表
- ・サービス産業における海外進出の現状・動向
- ・EUとアジアの市場概況
- ・海外進出におけるストラクチャー作りのポイント
- ・海外進出における契約の役割
- ・パートナーとの契約見直し
- ・グループ研究発表・講評

事前学修

実施日：6/8(土)

場所：未定

集中講義

実施日：8月5日(月)～8月8日(木)

科目概要

■開講学期・単位数：春学期集中 2単位

■定員：50名

■履修基準年度：1年生

開講クラス・担当者

シュラーデ アンナ クリスティーナ
JETRO職員

履修について

エントリーシートをもとに書類選考を行い、履修者を決定します。

■エントリーシートの提出

春学期：2019年4月19日(金)～4月24日(水)16:50

上記期間内に「履修希望届」をハンズオン・ラーニングセンターに提出してください。

■履修者発表

春学期：2019年4月26日(金) 教学Webサービス「個人伝言」

PBL特別演習004【富士ゼロックス兵庫(株)「志プロジェクト」】

こんな人にオススメ!

- 企業の事前調査、経営者や社員へのインタビューを通じて、企業の理念や戦略を学びたい
- 将来働く上で不可欠なチーム・ビルディング、チーム・マネジメント、プロジェクト・マネジメントを身につけたい

授業目的

本授業の目的は、実際の企業経営者や社員のビジョン・価値観に触れることを通じて、変化の激しい社会において働くことの意味・意義を受講生自身が明確にもつことである。

具体的には、学生みずから経営者や社員を訪問し、経営ビジョンや価値観、事業を通じた価値の提供、企業を取り巻く現状や課題等についてヒアリング調査を行う。

また、受講生同士でチームを編成し、任意で決めた課題に対して学生視点を生かした具体的な解決策の提案を行うこととする。

授業風景



科目概要

■開講学期・単位数:秋学期 4単位

■定員:24名

■履修基準年度:1年生

履修について

■履修申込手続き
下記申込期間中に教学Webサービスにて
申込み手続きを行ってください。

■履修申込期間

秋学期:2019年9月6日(金)9:00~9月9日(月)16:00
授業管理部署:ハンスオン・ラーニングセンター

■履修者発表

秋学期:2019年9月12日(木)8:50



<https://webinfo.kwansei.ac.jp/>

開講クラス・担当者

【秋学期】

・西宮上ヶ原キャンパス 月曜3・4限 時任隼平

特記事項・その他

- ・学期期間中に数回企業を訪問し、学生目線で会社案内を作成するプロジェクトです。
- ・企業訪問にかかる交通費は自己負担です。

PBL特別演習005【アントレプレナー養成講座】

こんな人にオススメ!

- 将来、起業したいと考えている方
- ビジネスパーソンとして活躍するための基礎知識、基礎スキルを身につけたい
(企画書・提案書作成方法、プレゼンテーションスキル、チームビルディングのプロセスなど)

授業目的

本授業は、以下のような目的をもった学生を対象とした課題解決・企画提案型のPBL科目です。

1. 将来起業したい。
2. 長期インターンシップに参加して企業の現場で戦力として活躍したい。
3. 実践的なPBL型プログラムに参加する前にビジネス企画や課題解決の型を学びたい。
4. 実践的なPBL型プログラムに参加したが、ビジネス企画や課題解決策を考えるプロセスの中で上手くいかない経験をしたので更なるレベルアップを目指したい。

授業内容

実社会で、起業家として経験と実績を積んだ講師から、自分のアイデアをビジネスとして企画、立案していくために必要な基礎スキルや思考法を学び、理論だけでなく実践を通して、法人向けの企画書・提案書の作成、プレゼンテーションなど実務で求められるスキルを習得します。

授業後半では、起業家への事業提案を通し、ビジネスモデル構築の型を学び、実践して、起業家のフィードバックを受けることで学生が自らの課題を認識し、授業中だけでなく今後の学生生活における学びを考え、学び続けていくマインドを醸成します。

また、その後、長期インターンシップや実践的なPBL型プログラムに挑戦するための契機とします。

科目概要

■開講学期・単位数:秋学期 2単位

■定員:25名

■履修基準年度: 1年生

※クラスごとに開講キャンパスが違いますので、
注意して申込登録を行ってください。

開講クラス・担当者

【秋学期】

・西宮上ヶ原キャンパス 月曜日5限 西元涼
・神戸三田キャンパス 月曜日3限 西元涼

履修について

■履修申込手続き
下記申込期間中に教学Webサービスにて
申込み手続きを行ってください。

■履修申込期間

秋学期:2019年9月6日(金)9:00~9月9日(月)16:00
授業管理部署:ハンスオン・ラーニングセンター

■履修者発表

秋学期:2019年9月12日(木)8:50



<https://webinfo.kwansei.ac.jp/>

PBL特別演習006 【公認会計士と挑む企業のビジネス課題】



👍 こんな人にオススメ！

- 将来、公認会計士として活躍したいと考えている、公認会計士を目指そうと考えている
- 会計や簿記が出来れば将来の役に立ちそうだけど、数学は苦手・・・だから何となく敬遠している
- 「コミュニケーション力」、「論理的思考力」、「プレゼンテーションスキル」を身につけたい

授業目的

本授業の目的は、学生が、企業会計に関する知識を身につけるとともに、その知識を活かして実在する企業の経営課題について理解することである。具体的には、有限責任あずさ監査法人の公認会計士とNPO法人JAEの理事を講師に迎え、実在する企業の財務諸表を題材に、会計監査や業績改善のためのコンサルタント業務を体験し、活動成果としてチームごと事業創造の提案を行う。

このように現役公認会計士との活動を通して、社会人としてのプロ意識や働きぶりを間近で感じ、また社会人や他学部の学生との活動を通して、自身の強み・特長の発見、コミュニケーション能力の向上にもつなげる。

さらに、公認会計士の仕事のやりがいなど経験談を直接聞くことでキャリア設計について考える。

授業内容

詳細は5月下旬公開予定の募集要項で確認してください。

事前学習

実施日：2019年7月31日(水)13:00～16:00 会場：西宮上ヶ原キャンパス
内 容：プログラム説明(講義)/自己紹介(グループワーク)/目標設定(ワーク)

監査法人でのプログラム

実施日：2019年8月7日(水)～8月9日(金) 会場：有限責任あずさ監査法人(大阪市)〔予定〕
内容：【1日目】会計監査の基礎知識を身につける/会計監査の実践
○アイスブレイク ○講義 ○グループワーク
【2日目】企業再建計画の策定
○講義 ○グループワーク プレゼンテーション準備
【3日目】企業再建計画発表
○プレゼンテーション ○審査結果発表・講評 ○振り返り会 ○公認会計士との座談会



事後学習

実施日：2019年8月28日(水) 会場：西宮上ヶ原キャンパス
内 容：プログラム振り返り

科目概要

- 開講学期：春学期集中
- 単位数：2単位
- 定員：40名
- 履修基準年度：1年生
- 協力企業・団体：
有限責任あずさ監査法人
NPO法人JAE

担当者

勝又あずさ

履修について

履修希望届をもとに書類選考を行い、参加者を決定します。

■履修希望届の提出

PBL特別演習006【公認会計士と挑む企業のビジネス課題】の履修希望届に記入の上、下記期間に提出してください。履修希望届は、5月下旬に募集要項と同時に公開します。

応募受付期間：2019年6月27日(木)～7月1日(月)

■履修者の発表

2019年7月4日(木) 8:50 教学Webサービス「個人伝言」

PBL特別演習007【阪急阪神ホールディングス(株) 社会課題解決PJ】

👉 こんな人にオススメ!

- 社会課題の解決や企業ビジネスなどに興味・関心がある
- プレゼンテーション能力をさらに高めたい

授業目的

当授業は、阪急阪神ホールディングス株式会社(以下、阪急阪神HD)と連携したプロジェクト型学習です。授業では、学生が自ら設定した社会課題の解決に向け、具体的な事業案を阪急阪神HDに提案します。社会課題と企業課題の関連性を理解し、自ら設定した社会課題の解決に向けて調査、分析を行い、新たな価値(商品・サービス)の提案に取り組みます。それにより、社会や企業の課題に自ら向き合う学修姿勢、思考力、行動力を養います。また、挑戦する社会人やともに取り組む仲間から学ぶことで、自身の強みや課題に気づき、今後の大学生活での学習や挑戦につなげることを期待します。

授業内容

- ・阪急阪神HD来学、企業・社会課題事業の紹介、社員とディスカッション
- ・企業分析、地域分析、社会課題テーマの決定
- ・事業案の評価基準、社会課題テーマの情報整理
- ・リサーチクエスト、調査設計
- ・事業アイデア、中間プレゼンの準備
- ・中間プレゼンテーション: 阪急阪神HD来学、フィードバック、ディスカッション
- ・最終プレゼンの準備
- ・最終プレゼンテーション: 阪急阪神HD来学、フィードバック、ディスカッション

科目概要

■開講学期・単位数: 春学期 4単位

■定員: 25名

■履修基準年度: 1年生

開講クラス・担当者

【春学期】
・西宮上ヶ原キャンパス 水曜4・5限 奥貫麻紀

履修について

■履修申込手続き
下記申込期間中に教学Webサービスにて
申込み手続きを行ってください。

■履修申込期間

春学期: 2019年4月1日(月)8:50~4月3日(水)16:50授
業管理部署: ハンズオン・ラーニングセンター

■履修者発表

春学期: 2019年4月5日(金)8:50



<https://webinfo.kwansei.ac.jp/>

平和学特別演習「ヒロシマ」

👉 こんな人にオススメ！

○座学とフィールドワークから、広島への原爆投下に至る歴史的経緯、被爆の実相、広島戦後のあゆみについての知識を得たい

○「平和」とは何かという課題について、自らの考えを持ち、発信したい



授業目的

原爆が投下されてから70年余が経過し、原爆被害をめぐる問題は、多くの人々の関心から遠のいているかのようである。しかし、ひとたび、関心を寄せれば、未解決のまま残されている多くの問題、この問題が現代社会にもたらした大きな影響に気付くことだろう。原爆被害に基づいて生まれた文化を取り上げ、ヒロシマの視点から、地域や国内外の諸問題(中でも、核廃絶をめぐる日本と世界の状況)に思いをめぐらし、地域でも国際社会でも、積極的に発言し行動する能力を養うことをめざす。

授業内容

- 5/11(土) 事前学修1/授業の目的、スケジュールなどについて/課題図書発表
- 7/6(土) 事前学修会2/ビデオ鑑賞とディスカッション
- 8/3(土) 平和記念公園、資料館見学
- 8/4(日) 現地実習第一日目:オリエンテーション・自己紹介(事前レポートの内容を踏まえて)/『広島・ヒロシマ・広島』/『(仮)広島戦後史』(講師交渉中)/グループワーク
- 8/5(月) 現地実習第二日目:『(仮)原爆と差別』(講師交渉中)/礼拝・基調講演『平和をつくり出すものとなる Mastery for ServiceとCum Deo Laboramus』(仮題)/被爆証言講話(講師交渉中)/フィールドワーク
- 8/6(火) 現地実習第三日目:平和記念式典への参加(平和記念公園)/広島女学院平和祈念式典への参加(広島女学院中高)/フィールドワーク
- 8/7(水) 現地実習第四日目:プレゼンテーション準備/プレゼンテーション・講評

科目概要

- 開講学期・単位数: 春学期集中 2単位
- 定員: 25名
- 履修基準年度: 1年生

開講クラス・担当者

【春学期】
広島女学院大学 国際教養学部 国際教養学科 澤村雅史

履修について

エントリーシートをもとに書類選考を行い、履修者を決定します。
■エントリーシートの提出

春学期:2019年4月19日(金)~4月24日(水)16:50

上記期間内に「履修希望届」をハズオン・ラーニングセンターに提出してください。

■履修者発表

春学期:2019年4月26日(金) 教学Webサービス「個人伝言」

特記事項・その他

- ・実施日程は8月3日(土)~8月7日(水)。
- ・5月11日(土)、7月6日(土)に事前授業を2回実施予定のため、教学Webサービスでの連絡に注意してください。
- ・交通費、宿泊費等の諸費用として35,000円程度(予定)が必要です。

社会探究リサーチ・ベーシックA (定量編)



こんな人にオススメ！

- データを扱うのが好きな人、苦手意識を持っているが克服したい人
- 身近な社会問題に関するデータを分析できるようになりたい！

授業目的

本授業の目的は、フィールド調査で収集したデータの分析・考察を通して社会探究に必要な基礎的なリサーチスキルを修得する事です。

授業内容

キャンパス内を中心に質問紙調査やインタビュー調査を行い、データの分析・考察を通じて、「社会」を読み解くための「調査手法」の基礎を習得する入門科目です。

質問紙調査で収集したデータを統計分析し、仮説検証する方法を学びます。

例：

- ・社会探究とは何か
- ・フィールド調査プロジェクト概要説明
- ・先行研究のレビュー
- ・フィールド調査プロジェクト
- ・発表, 相互評価

科目概要

- 開講学期・単位数： 秋学期 2単位
- 定員： 30名
- 履修基準年度： 1年生

開講クラス・担当者

【秋学期】

- ・西宮上ヶ原キャンパス 月曜日2限
時任 隼平 准教授
- ・神戸三田キャンパス 火曜日2限
時任 隼平 准教授

■履修者発表

秋学期:2019年9月12日(木)8:50

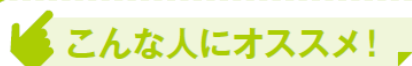
履修について

- 履修申込手続き
下記申込期間中に教学Webサービスにて申込み手続きを行ってください。

■履修申込期間

秋学期:2019年9月6日(金)9:00~9月9日(月)16:00
授業管理部署:ハンスオン・ラーニングセンター

社会探究リサーチ・ベーシックB (定性編)



こんな人にオススメ!

- 人の頭の中で考えていることを分析してみたい
- 定性的なデータの分析・考察の基礎に触れてみたい

授業目的

本授業の目的は、フィールド調査で収集した定性的なデータの分析・考察を通して社会探究に必要な基礎的なリサーチスキルを修得する事です。

授業内容

キャンパス内を中心に質問紙調査やインタビュー調査を行い、データの分析・考察を通じて、「社会」を読み解くための「調査手法」の基礎を習得する入門科目です。

インタビュー調査で収集したデータを分析し、モデル化する方法を学びます。

例:

- ・社会探究とは何か
- ・フィールド調査プロジェクト概要説明
- ・定量的調査と定性的調査の違い
- ・データ分析のトレーニング
- ・フィールド調査プロジェクト
- ・発表, 相互評価

科目概要

- 開講学期・単位数: 春学期 2単位
- 定員: 30名
- 履修基準年度: 1年生

開講クラス・担当者

- 【春学期】
- ・西宮上ヶ原キャンパス 月曜日2限 時任 隼平
 - ・神戸三田キャンパス 火曜日2限 時任 隼平

履修について

- 履修申込手続き
下記申込期間中に教学Webサービスにて申込み手続きを行ってください。
- 履修申込期間
春学期: 2019年4月1日(月)8:50~4月3日(水)16:50
授業管理部署: ハンズオン・ラーニングセンター
- 履修者発表
春学期: 2019年4月5日(金)8:50